

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会長	菊地富士子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	山田智博
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度名古屋アイリスRCのテーマ

ロータリーの輪を広げ、共に奉仕しよう。
～心に豊かさを～

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第406回 例会

2022年6月15日 13:00～

- 司 会 島村恵三 例会・出席・親睦委員長
- 斉 唱 それでこそロータリー
- 出席報告 出席者数 15名 / 27名
出席率 55.55%
- ゲ ス ト
- ビジター

ニコボックス

- 菊地富士子 会長
梅雨入りです。本年度例会は、あと2階です。
宜しく願い致します。
- 加藤正広 副幹事
晴天の中、6月9日に第26回ゴルフ同好会「アイリス会」6月例会が開催されました。優勝は福田さんでした。次回9月29日知多カントリークラブにて行います。沢山のご参加をお待ちしております。
- 安井忠 ロータリー財団委員長
岡本君、相京さん、アイリス頑張ってくださいありがとうございます。お元気で。
- 岡本聡哉 会計
3年4ヵ月、大変お世話になりました。貴重な体験をさせていただきました。次年度の10周年が盛大に行われ、成功されることを心より祈念しております。ありがとうございました。

会長挨拶



皆さんこんにちは。本日は第406回例会です。例会に参加いただきありがとうございます。朝ドラ「ちむどん」の暢子は沖縄より上京シタリアンレストランに勤めています。オーナーの指示により客足の減ったおでんの屋台の立て直しを任されました。おでんの具材は通常お大根やこんにゃく厚揚げ卵などですが、暢子は赤ピーマンやブロッコリーなどをおでんに入れて試作しましたが、結果がでませんでした。

ある日上京したところからお世話になっている方が屋台を訪れて「迷子になったら入り口に帰りなさい」とアドバイスを受けました。暢子はよく考えたところ、客足が戻

り大繁盛になりました。

最近の世界経済は先の見通しが効かず周囲の状況ははっきりせず不安定です。人間にとって、目先や周囲の状況が見えないほど不安であり、積極的な行動も取り難くなりますが、道に迷った時には、焦って悪足掻きをせず、「温故知新、原点回帰」歴史と自然は最も良き教科書と言われるので、一息入れて周囲の環境を見直し、次の動作に備えて屈みこみ、エネルギーを蓄えてからジャンプするといったことも必要です。産業経済の近代化や物質文明発展のスピードは速く、昔なら数千・万年もかけた変化や進歩を数百・数十年・何年という短期間でされています。

「足ることを知る者は富み、止まることを知る者は危うからざる所以なり。」何事も、身の程を知ったほどほどの適度と、心の余裕、バランス感覚が大切であり、功を焦った突っ走りは危険だということです。本日は老子言葉を紹介して挨拶とさせていただきます。

岡本聡哉さん退会のご挨拶



会計の岡本さんが移動により退会される事になりご挨拶を頂きました。社内事情により最終例会は、ご欠席となりますので、本例会でご挨拶を頂きました。3年4ヵ月という短い期間でしたが、お忙しい中でアイリスの為に尽力頂きました事、会員全員が感謝しております。移動先でのご活躍を心から祈念しております。本当にありがとうございました。

委員会報告

【公共イメージ公共委員会】【クラブ戦略委員会】
藤谷 猛 委員長

10月には、名鉄グランドホテルにて開催された公共イメージ向上委員会に参加して参りました。議題は2つありました。1つ目は「My Rotary 初めの一步」というテーマで会員の MyRotary 登録率を上げるよう周知させようというものでした。次に「地区の IT 活用について」というテーマで、2760 地区専用のスマートフォン用アプリが提供された旨の説明を頂きました。最後ににマスメディア 3 社から「記者が食いつくプレスリリースの極意」「マスメディアへの事前告知のポイント」「マスメディアから見たロータリーの活動」の3つの講演が御座いました。

11月には地区から、ガバナー公式訪問終了後に地

区ホームページ掲載用の原稿依頼を受け作成しました。地区のホームページには10月27日に開催されましたガバナー公式訪問の様子が写真と共に掲載されております。

同月、東急ホテルにてクラブ活性化セミナーが開催されました。公共イメージ向上とロータリー財団、会員増強の3部に分けてのセミナーでした。

公共イメージの部では、

- ・公共イメージと会員増強
- ・クラブ活性化のためのマイロータリー
- ・SNS の活用について

ロータリー財団の部では

- ・補助金の配分ルールの改正
- ・地区補助金申請
- ・ロータリー財団の役割とグローバル補助金

会員増強の部では

- ・連携こそ会員増強の鍵

また、「ロータリアンとしての誇りを高める」についての話が御座いました。

12月にはガバナー月信2月号掲載予定の原稿を作成し提出しました。ガバナー事務所からの依頼はクラブの方針、PR、活動報告、ゼロコロナ・ゼロカーボン、ロータリー奉仕デー、取り組みたい事・取り組んだ事をご執筆くださいというものでした。

5月には、ガバナー事務所からの依頼がありました「社会奉仕の具体的な内容」というテーマで名大附属病院での継続的事業について原稿を作成し提出させて頂きました。

最後に、今後の予定としましては次年度に引き継ぐこととなりますが、LTE のタブレット等の準備ができ次第、SNS、Twitter、インスタなどを順次始めてゆく所存です。以上、公共イメージ、クラブ戦略の委員会報告とさせて頂きます。

【奉仕プロジェクト】 加藤正広 委員長

① 職業奉仕事業

本年度も例会運営の方に設営して頂いておりますが、例年行っています会員企業のお店訪問として9月22日予定の香楽さんへの第1回親睦夜間例会は、コロナ禍の為中止となりました。よって、昨年の分と合わせ1万円のクーポンを発行してもらい皆様に使って頂くと考えています。どうしても行けない方には、期間終了後1万円相当の物を送って頂く事になっております。第2回親睦夜間例会はコロナが少しおさまり、1月20日シェコーベさんで開催され8名の方が参加し、美味しいフランス料理を堪能致しました。

そして本年度は新たな取り組みとして、ボルジドさんのお会社が新しい事業をされたという事で、長谷川副委員とご紹介ビデオを作り例会にて卓話としてご紹介をしました。会社の歴史・方針・理念等お聞きし、従来の旅行サービス業とは違う、最先端の健康診断そこから最新医療や最新美容を行う内容で、アイリス RCの方には大変お値打ちになるご協力も頂きました。

② 社会奉仕事業

東西名古屋分区で行っていましたが、市内 25RC 社会奉仕委員会からは昨年晩会しましたので、本年度は、継続事業の名大病院小児科病棟への奉仕事業として色々打合せをした結果、ご要望であった Wi-Fi 機器・設置・運用費そして星座鑑賞支援金として 30 万円を 5 月 25 日例会場で名大病院の高橋教授へ贈呈と卓話を頂きました。

他、相京さんのご紹介で 9 月 15 日に金山駅前まちそだて会の田中会長他 4 名にて社会奉仕の新たな取り組みを検討し、11 月 10 日に名古屋まちづくり公社の印田経営企画室室長他 4 名の方とも色々打合せをしましたが、結果新しい社会奉仕活動への道はまだ模索状況です。

③ 国際奉仕事業

これに付きましては、当初ボルジドさんの祖国モンゴルへの国際奉仕事業の検討としてモンゴルツアーを行い現地調査をしてみたいと言っておりましたが、コロナ禍の為叶いませんでした。結果本年度も残念ながら何も出来ておりません。

以上、奉仕プロジェクト 職業・社会・国際奉仕委員会としてのご報告を終わります。

この後、各委員長から今年度の委員会報告が御座いました。